

予算委員会 会議録

日 時 令和5年12月11日（月曜日） 午前9時58分 ～ 午後0時06分
場 所 白杵庁舎2階 全員協議会室

出席委員の氏名

委員長 大塚 州章	副委員長 牧 宣雄	委員 平川 幸司
委員 甲斐 尊	委員 安東 鉄男	委員 芝田 英範
委員 河野 巧	委員 川辺 隆	委員 匹田久美子
委員 内藤 康弘	委員 伊藤 淳	委員 広田 精治
委員 戸匹 映二	委員 奥田富美子	委員 匹田 郁
委員 武生 博明	委員 吉岡 勲	

オブザーバー

議長 梅田 徳男

欠席委員の氏名

（ 委員 武生 博明 ）

説明のため出席した者の職氏名

政策監（総務・企画担当）	平山 博造	政策監（インフラ担当） 兼建設課長	高野 裕之
政策監（市民担当 兼福祉保健担当）	柴田 監	政策監（産業担当）	佐藤 一彦
財務経営課長	荻野 浩一	秘書・総合政策課長	安東 信二
総務課長	佐世 善之	環境課長	藤澤 清巳
市民課長	寺本 政浩	地域力創生課長	望月 裕三
保険健康課長	川辺みさこ	子ども子育て課長	尾本 浩
福祉課長	大戸 敏雄	税務課長	中尾 敬
上下水道課長	齋藤 隆生	都市デザイン課長	小坂 郡師
併水道事業所長		産業観光課長	佐藤 忠久
高齢者支援課長	安藤 隆文		

農林振興課長	目原 康弘	教育総務課長	後藤 誠也
市民生活推進課長	川野 徳明	文化・文化財課長	神田 高士
学校教育課参事監	麻生 幸誠	産業観光課参事	山木 哲男
		その他関係職員	

出席した事務局職員の職氏名

局長 林 昌英 次長 後藤秀隆 書記 大井智香子 主査 足立卓也

傍聴者

(な し)

会議に付した事件及び審査結果

番 号	件 名	審査結果
第 7 5 号	令和 5 年度臼杵市一般会計補正予算（第 4 号）	原案可決
第 7 6 号	令和 5 年度臼杵市水道事業会計補正予算（第 2 号）	原案可決
第 7 7 号	令和 5 年度臼杵市下水道事業会計補正予算（第 2 号）	原案可決
第 7 8 号	令和 5 年度臼杵市浄化槽整備推進事業特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
第 7 9 号	令和 5 年度臼杵市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決
第 8 0 号	令和 5 年度臼杵市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決
第 8 1 号	令和 5 年度臼杵市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決

午前 9 時 5 8 分 開議

○委員長（大塚州章）

ただいまより、予算委員会を開催したいと思います。本日は傍聴の申し出があれば、許可したいと思いますので、ご了承ください。なお、一般会計と特別会計の全ての説明と質疑終了後

に、一般会計から順次、討論採決を行いたいと思いますので、よろしくお願いします。これより議事に入ります。本日、本委員会で審議する議案は7件であります。本日の委員会は、お手元に配付しております、委員会次第により進行します。また、質疑及び答弁を行う場合の挙手についても、徹底をお願いします。初めに、第70号議案 令和5年度臼杵市一般会計補正予算（第4号）を議題といたします。それでは、総務、企画関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎総務課長（佐世善之）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎財務経営課長（荻野浩一）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎秘書・総合政策課長（安東信二）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎地域力創生課長（望月裕三）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎市民生活推進課長（川野徳明）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いします。

○委員（河野 巧）

歳出の2、総務課所管の人件費、退職手当（応募認定退職者等）とあるんですけども、普通の退職される方が何人と、応募認定の退職者が何名か、応募認定の場合上乗せ分があるのか、ないのかお願いいたします。

◎総務課長（佐世善之）

河野委員の質問にお答えをいたします。こちらにつきましては、応募認定については59歳以下の方が4名、あと、これまでの定年に相当する60歳の方が3名ということで7名ということでございます。応募認定につきましては、早めにお辞めになるので、うちの要綱に従いまして、給与の月額割増しをしております。以上です。

○委員長（大塚州章）

他にありませんでしょうか。

○委員（奥田富美子）

2点お願いします。2ページで歳出の6番、改修した書庫にあったものは、もう既にどこかに、中身は移動していると思うのですがどこに行っているのかと、改修した後に、どのように使われるのかお願いします。それと9番ですが、桜の開花中に実施するための具体的な追加、何が必要になるのかお願いします。それと、今みたいな天候が不順ですと、毎回このようなことが起こるかと思うんですが、今後についてどう考えられるのか、毎年そのように、開花に合

わせてその年に考えるのか、教えてください。

◎財務経営課長（荻野浩一）

奥田委員の質問にお答えします。この白杵庁舎の書庫の改修事業につきましては、もともと当初予算のほうにも、計上させてもらって今年度中に工事をする予定としておりました。中のものにつきましては、社災センターのほうに既に持って行っております。あとは、会議室として使うようにしております。以上です。

◎市民生活推進課長（川野徳明）

奥田委員の質問にお答えいたします。吉四六まつりについてですが、先ほども説明しましたように、これまで4月6日に近い日曜日で、毎年度に1回というふうにしておりましたが、先ほども言いましたように、桜が咲いている時期に祭りをしたいと、やっぱり吉四六ランドは桜の名所として、これまでやってきたということもありまして、そういう意見であります。今後、ずっと見ていったときに、桜が咲くであろう3月末というふうに考えていきますと、今後は、第47回が3月の末、第48回も3月30日と、しばらく3月の末の開催をしていくものだろうと思っているところです。これは実行委員会の中の総意によって、決定していきますけれども、そういうふうに桜の咲いている時期に開催したいということでもあります。また、何が必要なのかということですが、費用的には設備、テントやステージを造ったりいたします。あと子ども向けに対して、ふれあい動物園を呼んでやっていることと、あと子どもたちが遊べるような設備を用意しますのでそういう設備費にお金が必要ということになります。以上です。

○委員（奥田富美子）

吉四六まつりに関して日にちを移動したいというその理由についてはよく分かりましたというのと、今回追加となっているのは、今年すでもう4月に開催しているから、また今年度中にすることになるので追加という扱いになるんですかね。

◎市民生活推進課長（川野徳明）

そのとおりであります。

○委員長（大塚州章）

奥田委員、天候に関してはいいですか。先ほど質問されていましたが。

○委員（奥田富美子）

すいません、今後も、天候の不順というか変動がいろいろある中で、今後はずっと3月末にしていきたいということでよろしいですね。

◎市民生活推進課長（川野徳明）

奥田委員の質問にお答えします。今後、温暖化も進むということで桜の時期は早くなる可能性がやっぱり強いと。今まで例年でしたら4月いっぱいとか、上旬まで残っていましたが、そういう関係上、3月末と考えております。

○委員長（大塚州章）

ほかにありませんか。

○委員（河野 巧）

歳入の3番、寄附金の件ですけれども、分かる範囲内でいいんですけれども、個人の方っていうのは市内市外、臼杵に由来のある方っていうのは、分かりましたらお知らせください。それと、この方が今度、歳出の部分で、ふるさと活性事業基金の積立金に入るんですけれども、当事者の方から、こういうことに使ってほしいというのが希望等ありましたでしょうか。お願いします。

◎財務経営課長（荻野浩一）

河野委員のご質問にお答えします。個人1名、先ほど私のほうは、遺贈寄附というふうにご説明したかと思います。この方は市内というか、町なかの人で目的としましては、市内中心部といいますか、そういったところの活性化に寄与する事業に使ってくださいというふうなことを言われております。以上です。

○委員（河野 巧）

続きまして、歳出ナンバー8番、ふるさと納税事業ですけれども、返礼品と事務費では、50%以内とかいうのがあったと思うんですけれども、今もそういうのがあるのか、50%超しているような気がするんですけれど。

◎秘書・総合政策課長（安東信二）

河野委員のご質問にお答えいたします。経費の50%以内っていうのはあります。今年の10月から、より厳しい数値が内閣から出ております。50%超えますのは、昨年度分の郵送料とか、年度をまたいで処理しないといけないものがありますので、どうしても5割を超える数字にはなるんですけれども、純粹に単年度で見たときは5割を超えないようにしております。以上でございます。

○委員長（大塚州章）

ほかにありませんでしょうか。

（ な し ）

○委員長（大塚州章）

以上で総務企画関係の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。休憩いたします。

午前10時18分 休憩

午前10時19分 再開

○委員長（大塚州章）

再開いたします。次に市民関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎市民課長（寺本政浩）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎税務課長（中尾 敬）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎環境課長（藤澤清巳）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

修正をお願いします。歳出ナンバー５の指定ごみ袋製作配送管理委託料の補正後の額を２，４７０万円で修正いたします。

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。挙手をもってお願いします。

○委員（河野 巧）

今、お話のあった歳入の３番。指定ごみ袋販売見込みの増と、同じく歳出の５番、配送管理委託料っていうところですけども、ごみが増えているということの認識でよろしいのでしょうか。それともいつもこの時期には、補正をあげているのでしょうかお願いします。

◎環境課長（藤澤清巳）

河野委員のご質問にお答えいたします。補正につきましては、毎年この時期に行わせていただいております。それと、ごみの量に関係します枚数ですけども、昨年よりは今年のほうが少なくなっております。以上でございます。

○委員（奥田富美子）

今のところですが、ごみ袋の量は減っているのに手数料が上がるのはなぜでしょう。

◎環境課長（藤澤清巳）

奥田委員のご質問にお答えいたします。令和４年度の実績が、約１万７，０００枚でこのときの委託料が２，３００万円ぐらいですけども、今年度見込んでいるのが、１万６，０００枚に対して、補正後が２，４７０万円ということで、ごみ袋の単価のほうが、このところの高騰で約１０％程度値上がりしておりますので、ごみの量は減っていると思いますけども、最終的に、委託料のほうが増えているというようなことになります。以上でございます。

○委員長（大塚州章）

他にありませんでしょうか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で市民課関係の議案質疑終わります。ご苦労さまでした。休憩いたします。

午前１０時２７分 休憩

午前１０時２７分 再開

○委員長（大塚州章）

再開いたします。次に福祉保健関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎保険健康課長（川辺みさご）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎高齢者支援課長（安藤隆文）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎子ども子育て課長（尾本 浩）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎福祉課長（大戸敏雄）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。挙手をもってお願いします。

○委員（河野 巧）

歳出ナンバー4、急傾斜地の対策事業負担金ですけれども、当初よりも大分上がっているんですけども、工事費がどれぐらいになったので、これぐらい負担が増えたのかお願いします。

◎高齢者支援課長（安藤隆文）

河野委員の再質問にお答えいたします。この急傾斜地については、令和5年、令和6年、令和7年の3か年での工事をする予定となっております。本年度、当初あげていた分というのが150万円、分担金上げておりましたが、今回1期工事として、令和5年度の工事が4,000万円ということになりましたので、その10%ということで、400万円の分担金というふうになっております。以上です。

○委員（河野 巧）

続きまして歳出ナンバー16番、重度障害者医療費のところですけども、すいません説明されていたら、私の聞き漏らしですけども、こっちのほうの一般会計補正予算のほうを見ると19ページのところに、320万1,000円ということで、経過処置の追加2,000円というのがあるんですけども、ここの部分はどこかに入っているんでしょうかお願いします。

○委員長（大塚州章）

休憩いたします。

午前10時42分 休憩

午前10時43分 再開

○委員長（大塚州章）

再開いたします。

◎福祉課長（大戸敏雄）

河野委員の質問にお答えいたします。歳出ナンバー１６番の重度障害者医療費６４０万円と、今、お話のありました予算書の１９ページの福祉手当の措置経過追加の２，０００円、これは全く別のものがございます。

○委員（河野 巧）

この２，０００円はどこかに出てくるんですかね。追加じゃなくてこの部分だけを重点でしているかということによかったんですかね。多分そうだと思うのですいません。

○委員長（大塚州章）

いいですか。

○委員（河野 巧）

いいです。

○委員長（大塚州章）

他にありませんでしょうか。

○委員（奥田富美子）

歳出ナンバーの８番をお願いします。保育士の処遇が改善されるということだったと思うんですが、どのくらいよくなるのかということと、この給付されたものが、右から左に全部、保育士の手当に当たるといいと思うんですが、そうではないという話も聞いたりするので、現状を教えてください。

◎子ども子育て課長（尾本 浩）

奥田委員の質問にお答えいたします。今回の人事院勧告による給与改定で保育士の給料どれくらい上がるのかということですが、公定価格における人件費改定分の算定に用いる改定率というのがございまして、それでいくとプラス５．２％というふうになっております。これに基づいて計算をいたします。適用が今年の４月１日に遡って適用されます。その分を保育士の賃金の支払い分と、各園が保険料とかを払う法定福利費含む、事業主負担分というものを含んだものになります。この増額分が、そのまま保育士に割当て、支給されるかというところがございますが、今言った法定福利費の分もありますので、この分がそのまま保育士の給料に反映するかというと、制度的には公定価格が上がって、それを市から園にお渡しするので、そのあと園が、どういう配分をして支給するかというのは、その園の判断にはなるんですけど、基本的には国からの通知もあるんですけど、必ず保育士の給料に充てなさいということは、言われていますので、市のほうからもそこは指導していくつもりでございます。以上です。

○委員長（大塚州章）

他にありませんでしょうか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で、福祉保健関係の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。すいませんここで10分休憩します。

午前10時46分 休憩

午前10時56分 再開

○委員長（大塚州章）

再開いたします。次にインフラ関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎都市デザイン課長（小坂郡師）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎建設課長（高野裕之）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎上下水道管理課長（齋藤隆生）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。挙手をもってお願いします。

○委員（河野 巧）

歳出ナンバー1と2ですけども、景観保全の補助金ということで、多分、地域が決められているんですけど、どういうときにこういう補助が出されるのか、件数的にはどれぐらい今、この金額であるのかをお示してください。それから、臼杵市の子育て高齢者世帯リフォーム事業につきまして、これも子育てと3世代同居と高齢者等で、どれぐらいずつ件数がこの中で上がっているのか。改修に当たっては、耐震診断を行いはないといけなかった部分もあると思うんですけども、そういったのが分かりましたらお願いします。

◎都市デザイン課長（小坂郡師）

河野委員のご質問にお答えします。まず、歳出ナンバー1の景観保全形成事業ですけど、これにつきましては、景観形成重点地区内の景観保全ということで、区域内の外壁について、景観に即したものとかが、そういったデザインで行っていただくものについて、補助を出すようにしております。件数につきましては、今年度が2件ほどで今回2件ほど追加になって、全部で4件になっております。続きまして歳出ナンバー2の、子育て高齢者のリフォーム事業の子育て支援型につきましては、要件としては、18歳未満の子どもがいる世帯、高齢者バリアフリー型については65歳以上の方がいる世帯で、3世代同居型につきましては、18歳未満の子を含む3世代同居世帯となっております。耐震関係につきましては、3世代同居支援型につき

ましては、耐震診断から耐震改修が条件となっております。また、子育て支援型等高齢者バリアフリー型につきましては、耐震アドバイザーによる簡易診断が必要になっております。以上で説明終わります。

○委員（河野 巧）

その中で二つ目の歳出ナンバー 2 番これは何件分か分かればお願いします。

◎都市デザイン課長（小坂郡師）

河野委員のご質問にお答えします。今年度につきましては、子育て世帯が 4 件、高齢者が 3 件、3 世代同居型が 1 件の計 8 件となっております。

○委員長（大塚州章）

ほかにありますでしょうか。

○委員（広田精治）

歳出ナンバー 5 番、ここに関係する場所、言える範囲で教えてもらえますか。

◎建設課長（高野裕之）

広田委員のご質問にお答えいたします。最出ナンバー 5 番、急傾斜地崩壊防止対策県工事負担金の県工事箇所ですよろしいでしょうか。

（ 「はい」 の声 ）

◎建設課長（高野裕之）

当初あがっていましたが、急傾斜地崩壊対策事業としましては、双葉南地区、2 号海添地区、通地区、泊ケ内地区が上がっておりました。今回新規で 2 号深江地区、栃原地区、西福良地区、この 3 件が追加されております。そのほか急傾斜地事業は、家野地区、栗林地区、田中地区、砂防施設再生事業として、丹生島地区これが全ての件数になっております。

○委員長（大塚州章）

ほかにありませんでしょうか。

◎都市デザイン課長（小坂郡師）

先ほどの河野委員のご質問で 2 件目のリフォームの支援事業の件数について、訂正させていただきます。先ほど、子育てが 4 件、高齢者 3 件、3 世代 1 件ということで申ししたのは、今年度当初分でありまして、今後、補正によりまして追加となって、合計が、子育てが 8 件、高齢者型が 4 件、3 世代同居型が 1 件の計 13 件になります。以上で説明終わります。

○委員長（大塚州章）

ありがとうございます。以上でインフラ関係の議案質疑を終わりますご苦労さまでした。休憩いたします。

午前 11 時 08 分 休憩

午前 11 時 08 分 再開

○委員長（大塚州章）

再開いたします。次に、産業関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎政策監（佐藤一彦）

それでは、産業関係の重点事項について各課長よりご説明いたします。

よろしくお願いいたします。

◎産業観光課長（佐藤忠久）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎農林振興課長（目原康弘）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。挙手をもってお願いします。

○委員（河野 巧）

歳出ナンバー４番、農業水利施設保全のところの無線局更新ということで、当初は大分あったんですけど、システムのそんなにかからなかったというか、最初の見積りとどのように変わったのかご説明があればお願いします。

◎農林振興課長（目原康弘）

河野委員の質問にお答えいたします。無線局の更新事業につきましては、予算化した後に県のほうで整備やら事業を行うにあたり調査を行っており、更新の必要のない部分につきましては、更新を行わなかったということで減額となっております。

○委員長（大塚州章）

ほかにありませんでしょうか。

○委員（内藤康弘）

１０ページのバスツアーの件です。市が１，０００円、助成するっていうんですけども、次年度の事業になろうかと思うんですけども、詳しくお伝えください。

◎産業観光課参事（山木哲男）

内藤委員のご質問にお答えします。この事業の期間については実施期間と同じ、来年の４月１日から６月末までと考えております。対象事業者としては先ほど課長が申しました、旅行業の登録している旅行営業所というふうな形になります。こちらのほうは、補助対象要件としては、国宝白杵石仏また市内の観光施設、こちらはパークゴルフ場も含めたいと、それを１か所の有料施設を含む旅行であること。また、城下町散策を行う旅行であること。あと市内の飲食店を１回以上利用していただくこと。１回あたり１０名以上の募集型、受注型の旅行であることというふうな形で、ちょっと条件のほうを細かく設けさせていただいております。あと、対象としてその旅行に対して１，０００円というような形の助成を考えているんですけども、さらに市内で宿泊をしてくれたところに加えて１，０００円をつけるような、事業の内容にしていきたいと考えております。

○委員（内藤康弘）

すいません。県の助成はどれぐらいですか。

◎産業観光課参事（山木哲男）

内藤委員の再質問にお答えします。県の助成については、県内の宿泊施設に1泊すること。また、県内の宿泊施設、例えば、大分市、由布市、別府市以外の市町村の観光施設について1泊以上して、なおかつ2か所以上いくこと、要は別府市とかそういうふうな由布市とかそれ以外の市町村も必ず行くことを条件に助成金を設けております。内容といたしましては、いろいろ条件があるんですけど、20名以上、30名以上の旅行商品に対して、30名上のところは、8万円掛けるバスの台数かける宿泊日数、20名から29名のところは5万円の助成かけるバスの台数かける宿泊日数というような条件を設けております。以上であります。

○委員（内藤康弘）

結構、何ていうか縛りが大きいのかなというふうに思いますけども、仮に我々が使うとすれば、最低10名程度の旅行の団体を募っていけば、バスをチャーターして5万円の助成を受けて、我々が別府に泊まって、臼杵に泊まればいいんですかね。ちょっと説明が悪いんですけど。

◎産業観光課参事（山木哲男）

すいません。先ほど、説明がちょっと足りないところがあり申し訳ございません。助成要件は、県内の宿泊施設に1泊以上すること。2泊が条件というふうな形になります。そのうち、県内の宿泊施設で、別府市と大分市と由布市以外の宿泊施設に1泊以上すること、別府市に泊まって、別府市以外の市町村にもう1泊したときに助成しますよというふうな形になります。

○委員（内藤康弘）

何かちょっと厳しいんですけど、ありがとうございます。

○委員（川辺 隆）

単純に臼杵市民も対象ですか。

◎産業観光課参事（山木哲男）

すいません、こちらは臼杵市民が対象かどうかは、すいませんちょっと、確認をしております。それもちょうと後で調べてお答えをさせていただきたいと思っております。

○委員長（大塚州章）

他にありますでしょうか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で産業関係の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。休憩いたします。

午前11時23分 休憩

午前11時25分 再開

○委員長（大塚州章）

再開いたします。次に、教育委員会事務局の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎教育総務課長（後藤誠也）

皆さんこんにちは。教育委員会事務局所管分についてご説明をいたします。詳細については各担当課長のほうから説明を申し上げますので、よろしくお願いします。これから着席して、説明させていただきます。

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎学校教育課参事監（麻生幸誠）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎社会教育課長（川辺宏一郎）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎文化・文化財課長（神田高士）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。挙手をもってお願いします。

○委員（河野 巧）

歳出ナンバー7番、舞台設備の操作業務委託料ですけれども、工事が終わって利用実績が増えてきているというお話がありましたが、年度内に分かる範囲で何か大きな事業が入っているとか、何かその辺があればお知らせください。

◎文化・文化財課長（神田高士）

ありがたいことに、9月15日に空調の整備が終わって再オープンしまして、12月までに23件の利用が入っております。そして1月から3月にかけては13件の利用が入っています。特に大きなものは1月からは20歳の集いですかね。これが入っているところがやっぱり大きいと思います。そして12月まではやはり保育園とかの発表会、そうしたものが中心となっております。以上です。

○委員（奥田富美子）

今のところですが、11ページに歳入で使用料として149万8,000円あって、歳出にそのまま149万8,000円が委託料に入るという考え方というか、使用者が使用料として支払ったものが、もうそのまま委託料に、充てられるんですけど、どう考えたら良いですか。

◎文化・文化財課長（神田高士）

そのとおりです。充当をこのまましていくということです。

○委員長（大塚州章）

ほかによろしいでしょうか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で教育委員会事務局の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。休憩します。

午前 11 時 34 分 休憩

午前 11 時 35 分 再開

○委員長（大塚州章）

再開いたします。次に消防本部の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎消防長（亀井英樹）

消防長の亀井です。それでは、消防本部所管分の補正予算について小野総務課長からご説明させていただきます。以後の説明は、申し訳ありませんが、着座にてさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

◎総務課長（小野加寿男）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明がありました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いします。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で消防本部の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。休憩します。

午前 11 時 37 分 休憩

午前 11 時 38 分 再開

○委員長（大塚州章）

再開いたします。次に議会事務局の議案について審査を行います。事務局の説明を求めます。

◎局長（林 昌英）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。挙手をもってお願いします。
よろしいですか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で議会事務局の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。休憩いたします。

午前 11 時 39 分 休憩

午前 11 時 40 分 再開

○委員長（大塚州章）

再開いたします。次に、各特別会計の議案審査を行います。上下水道課所管の議案審査を行います。第 76 号議案 令和 5 年度臼杵市水道事業会計補正予算（第 2 号）を議題といたします。執行部の説明を求めます。

◎上下水道課長（齋藤隆生）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。ありませんか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で、第 76 号議案についての質疑を終わります。次に、第 77 号議案 令和 5 年度臼杵市下水道事業会計補正予算（第 2 号）を議題とします。説明をお願いいたします。

◎上下水道課長（齋藤隆生）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。

○委員（奥田富美子）

18 ページのナンバー 3 のところの、金属の売却量はどのくらいだったんでしょう。

◎上下水道課長（齋藤隆生）

奥田委員の質問にお答えします。大変すみません。量的なものはちょっと資料持ち合わせてございません、後ほどでよろしいでしょうか。

（ 「はい」の声 ）

◎上下水道課長（齋藤隆生）

申し訳ございません。

○委員長（大塚州章）

ほかにありませんでしょうか。

○委員（河野 巧）

関連ですけども、歳入歳出のところ、国庫返還金でおおむねこういうときは何%返金するというのが決まっているんでしょうか。それとも、減価償却で何年とかいうのがあるんでしょうかお願いします。

◎上下水道課長（齋藤隆生）

河野委員のご質問にお答えいたします。今回の分につきましては、県と協議の中、当時整備した補助率が５５％という形になっておりますので、それに相当した額という形になっております。

○委員長（大塚州章）

他にありませんか。

（ な し ）

○委員長（大塚州章）

以上で、第７７号議案についての質疑終わります。次に、第７８号議案 令和５年度白杵市浄化槽整備推進事業特別会計補正予算（第１号）を議題とします。執行部の説明をお願いします。

◎上下水道課長（齋藤隆生）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。よろしいですか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で第７８号議案についての質疑を終わります。以上で上下水道課所管の質疑を終わります。ご苦労さまでした。

◎上下水道課長（齋藤隆生）

申し訳ございません。発言の際、大変すみません。私のほうが先ほど口頭で説明した下水道会計の歳出のナンバー３、国庫補助金返還金８６万６，０００円の間違いでございます。申し訳ございませんでした。

○委員長（大塚州章）

以上で上下水道課所管の質疑を終わります。ご苦労さまでした。休憩いたします。

午前１１時５２分 休憩

午前１１時５４分 再開

○委員長（大塚州章）

再開いたします。次に保健健康課所管の議案の審査を行います。第７９号議案 令和５年度白杵市国民保険健康保険特別会計補正予算（第２号）を議題といたします。執行部の説明を求めます。

◎保険健康課長（川辺みさご）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりましたこれより質疑に入ります。

○委員（川辺 隆）

毎年、本年度も、得々キャンペーンとかして、その財源に内部留保を使ってやるんですけど、今回も繰越金が3億円出た場合とかあって、それを来年度予算の一般会計に入れるのかそれとも、もう既に持っているんですかね、特別基金を。

◎保険健康課長（川辺みさご）

基金は現在、約10億円持っています。今回、令和4年度で繰越金の3億6,000万円につきましては、この歳出の保険給付額の2億1,000万円の増額と、あと国県支出返納金のほうの1億1,000万円に主に充てている状況になっています。

○委員長（大塚州章）

ほかにありませんでしょうか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で第79号議案についての質疑終わります。次に、第81号議案 令和5年度臼杵市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）を議題といたします。説明をお願いします。

◎保険健康課長（川辺みさご）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で第81号議案についての質疑を終わります。以上で保健健康課所管の質疑を終わります。ご苦労さまでした。次に、高齢者支援課所管の議案審査を行います。第80号議案 令和5年度臼杵市介護保険特別会計補正予算（第2号）を議題といたします。説明をお願いいたします。

◎高齢者支援課長（安藤隆文）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりましたこれより質疑に入ります。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で第80号議案についての質疑を終わります。以上で高齢者支援課所管の質疑を終わります。

ます。以上で福祉保健関係所管の特別会計の審議を終わります。お疲れでした。休憩いたします。

午後0時01分 休憩

午後0時02分 再開

○委員長（大塚州章）

再開します。ここで執行部より答弁についての補足説明の申し出がありましたので、発言を許可いたします。

◎産業観光課長（佐藤忠久）

発言の許可をいただきありがとうございます。先ほど10ページの債務負担行為補正追加の中の観光ツアー誘致助成事業に関しましてちょっとご質問にお答え出来なかったもので、山木のほうから再度説明いたします。よろしくお願いいたします。

◎産業観光課参事（山木哲男）

大変すみません。先ほどご質問のありました、大分県団体旅行助成金、こちら対象が臼杵市民も対象になるかというご質問だったんですけども、県のほうに確認したら対象になるというお答えでした。すみません、この場を借りて私のほうから先ほど説明が、少し間違ったところがありましたので、再度お伝えさせて説明させていただきます。助成要件ですけれども、県内の宿泊施設を1泊以上すること、それとは別に大分市、由布市、別府市以外の県内の観光施設を2施設以上いくことが条件であります。1泊につき観光施設2施設以上行くことが条件となります。それと、すみませんもう一つ訂正をさせていただきたいんですけども、臼杵市がする助成事業についてはパークゴルフ場も対象になるというふうな形で、事業設計を考えたいと申したのですが、実際に旅行者にこれから営業をかけるという形になるときに、実際、今、料金体系とかまだそういうものがまだでき上がっていないので、なかなか旅行会社から商品をつくるのが難しいということもありますので、今回につきましては、パークゴルフ場については対象から外して行いたいと考えております。以上です。

◎上下水道課長（齋藤隆生）

すみません。先ほど奥田委員から質問のあった、下水道の固定資産の売却代金、数量についてですが、まず金属くず、主に鉄になるんですけども、これが3万3,760キロ、ステンレスが4,110キロ、銅、主にケーブルになるんですけどもこれが524キロ、合わせて3万8,394キロになります。売却して税が入りまして、先ほどご説明いたしました157万3,000円というふうになっております。以上でございます。

○委員長（大塚州章）

それでは、これより第75号議案 令和5年度臼杵市一般会計補正予算（第4号）に対する

討論に入ります。

(な し)

○委員長（大塚州章）

以上で討論を終わります。これより採決を行います。第75号議案については原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声)

○委員長（大塚州章）

異議なしと認めます。よって第75号議案については、原案のとおり可決すべきものとして決しました。以上で第75号議案についての議案審査を終わります。

次に特別会計に入ります。特別会計の第76号議案から第81号議案までは一括して、討論を行います。

(「なし」の声)

○委員長（大塚州章）

以上で討論を終わります。これより採決を行います。特別会計第76号議案から第81号議案については原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声)

○委員長（大塚州章）

異議なしと認めます。よって第76号議案から第81号議案については原案のとおり可決すべきものとして決しました。

以上で第76号議案から第81号議案についての議案審査を終わります。

以上で本委員会に付託を受けました議案の審査を終わります。予算委員会を閉会いたします。

午後0時06分 閉会

白杵市議会委員会条例第30条第1項の規定により、ここに記録を作成する。

令和5年12月11日

白杵市議会

予算委員会委員長 大塚 州章